

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（飯田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等措 置）	夜川瀬特産物加工施設改 修事業	飯田市	6,601,000	6,601,000	7,700,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表 (令和6年度)

(飯田市)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	夜川瀬特産物加工施設改修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯田市				
交付金事業実施場所		飯田市南信濃和田				
交付金事業の概要		夜川瀬特産物加工施設の改修(天井・壁造作、照明LED取替、空調設備追加工事) 飯田市は、いいだ未来デザイン2028戦略計画に基づき、経済効果を生む観光産業の推進に向け、観光客の安全安心の確保、また満足度や利便性の向上に対応するため観光施設の環境整備に努めています。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】 いいだ未来デザイン2028(飯田市総合計画) 平成29(2017年)～令和10年度(2028年) いいだ未来デザイン2028戦略計画【2021(令和3)年度】 基本目標1 稼ぎ、安心して働ける「魅力ある産業」をつくる 戦略⑥ 経済効果を生む観光産業の推進 (3)下栗の里、しらびそ高原、道の駅遠山郷を拠点として、南アルプスの「エコ登山」など新たな魅力づくりによる誘客を進め、来訪者の消費を促し、観光産業への従事者を増やすなど、観光を切り口とした地域振興を進めます。</p> <p>【目標】 ・遠山郷の観光入込客数 令和6年度に113,000人 令和4年度 実績 52,200人、令和5年度 実績 70,700人、令和6年度 目標 113,000人 ・夜川瀬特産物加工施設の利用者数 令和4年度 実績 12,924人、令和5年度 実績 13,347人、令和6年度 目標 13,500人</p>				
事業開始年度		令和(平成)6年度		事業終了(予定)年度		
事業期間の設定理由		令和6年度				
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		13,500	夜川瀬特産物加工施設の利用者数(R6)	成果実績	人	
				目標値	人	13,500
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		いいだ未来デザイン2028戦略計画【2022(令和6)年度】の評価時期に合わせ実施				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度		
	改修を行う対象施設		活動実績	一式	1	
			活動見込	一式	1	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和6年度				備考	
総事業費	7,700,000					
交付金充当額	6,601,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	6,601,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	夜川瀬特産物加工施設の改修	一般競争入札	株式会社近藤工務店（飯田市）		7,700,000	
交付金事業の担当課室	飯田市産業経済部遠山郷観光振興室					
交付金事業の評価課室	飯田市産業経済部遠山郷観光振興室					

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（天龍村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	(公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等措 置)	村道天竜川線<一般>法 面防災工事	天龍村	12,400,000	12,400,000	15,983,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 (令和6年度)

(天龍村)

番号	措置名		交付金事業の名称				
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)		村道天竜川線<一般>法面防災工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		天龍村					
交付金事業実施場所		天龍村平岡 途中					
交付金事業の概要		L=60.0m W=3.7~4.2m 法面吹付工A=669㎡ t =8cm					
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策</p> <p><主要政策・施策></p> <ul style="list-style-type: none"> 第6次天龍村総合計画 基本計画 (令和3年度~令和12年度) 第3部 基本計画 第3章 村の活力を支える基盤の形成 2 利便性を高める道路・交通体系の整備 <p>主な取り組み (2) 安全に配慮した道路交通環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道、県道における防災事業等の導入要請活動と同時に、長期改良工事や災害等による通行止めに対応できる道路網の整備に取り組みます。 ・危険箇所対策として総合的かつ効率的な判断による道路改良を進め、利用者が常時安心して通行できる災害に強い道路整備を進めます。 <p><目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路網整備と改良の促進による、災害に強く安定した道路環境の整備。 					
事業開始年度		令和6年度		事業終了 (予定) 年度	令和6年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和7年度	
		1年のうち落石等がなく通行可能な日が100%であること。	落石等がなく通行可能であった日÷365日×100	成果実績	%		90
				目標値	%		100
				達成度	%		90
		評価年度の設定理由					
		毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を行います。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
<p><成果></p> <p>法面防災工事を実施したことで、利用者が安心安全に走行できる路線となり地域活性化に寄与することができました。</p> <p><評価></p> <p>本事業により年10数回発生していた落石が抑制され、安心安全な交通が確保できました。また、道路管理等に要する費用の削減が図られました。</p>							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	
	当該路線において法面防災工 事を行った面積	活動実績	m ²	669	
		活動見込	m ²	589	
		達成度	%	113.6	
交付金事業の総事業費等	令和6年度	令和〇年度	令和〇年度	備考	
総事業費	15,983,000				
交付金充当額	12,400,000				
うち文部科学省分					
うち経済産業省分	12,400,000				
交付金事業の契約の概要					
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
	村道法面防災工事	指名競争入札	株金田組	15,983,000	
交付金事業の担当課室	建設課				
交付金事業の評価課室	建設課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（宮田村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	(公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等措 置)	村道137号町新田線<2> 舗装修繕工事	宮田村	4,400,000	4,400,000	5,467,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（ 令和6年度 ）

（宮田村）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	村道137号町新田線<2>舗装修繕工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		宮田村	
交付金事業実施場所		宮田村町三区、南割区 村道137号町新田線	
交付金事業の概要		舗装修繕工L=75.7m 表層工t=4cm A=416㎡ 上層路盤(M-25)t=10cm A=366㎡ 区画線1式 歩行者用カラーレーン	
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策 【宮田村】 宮田村第6次総合計画 前期基本計画(令和3年度～令和7年度) 第3章「安心・安全なむらづくり」 第2節 めざす姿2：「安心安全で快適な村」 目標：道路改良済延長 102,000.0m	
事業開始年度		令和6年度	事業終了(予定)年度 令和6年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度		
	舗装修繕工 L=75.7m	舗装修繕工 L=75.7m 表層工t=4cm A=416㎡ 上層路盤(M-25) t=10cm A=366㎡ 区画線1式 歩行者用カラーレーン	成果実績	m		75.7		
			目標値	m		75.7		
			達成度	%		100		
	評価年度の設定理由							
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施しました。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	村道137号線は、当村の主要な通学路であるとともに、JR宮田駅や中心市街地を結ぶ地域住民にとって重要な道路となっていますが、幅員が狭く、路面性状も悪い状況にあるため、かねてより舗装修繕に対する住民要望が出されてきた中、本交付金の活用により当該道路の舗装工を実施することが出来ました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	道路改良の延長		活動実績	m	101,809.3	101,947.6	102,023.3	
			活動見込	m	101,809.3	101,947.6	102,023.3	
			達成度	%	100	100	100	
令和4年度		令和5年度		令和6年度		備考		
総事業費		5,005,000	5,731,000	5,467,000				
交付金充当額								
うち文部科学省分								
うち経済産業省分		4,400,000	4,400,000	4,400,000				
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
道路工事		指名競争入札		株式会社南田建設（宮田村）		5,467,000		
交付金事業の担当課室		建設課						
交付金事業の評価課室		みらい創造課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（王滝村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置）	おんたけ高原簡易水道ばんだ第2ポンプ室機器整備事業	王滝村	7,439,000	7,439,000	11,550,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（ 令和6年度 ）

（王滝村）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	（公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置）	おんたけ高原簡易水道ばんだ第2ポンプ室機器整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		王滝村		
交付金事業実施場所		王滝村八海山		
交付金事業の概要		おんたけ高原簡易水道ばんだ第2ポンプ室のポンプ及び制御盤更新 1台 王滝村は、第5次総合振興計画に基づき快適で住みよい村づくりの推進に向け、上水道の機器整備に電源立地地域対策交付金を活用し、安全な水を安定して供給するよう努めています。		
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		交付金事業に関する主要政策・施策： 第5次王滝村総合計画（令和3年度～令和7年度） 基本目標 快適で住みよい村づくり 3 上下水道の整備 本村の上水道は、4つ簡易水道事業と1つの簡易給水施設により、安定した水源のもとで給水されています。安全な水が供給できるよう、今後も水源と水道施設の保全が必要 です。 上水道の安全な水源確保と安定供給を継続的に行っていきます。		
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度	令和6年度
事業期間の設定理由				
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度
	安定した水道水の供給	施設点検の判断（「良」の割合）	成果実績	令和7年度
			目標値	80%（全27項目のうち）
			達成度	
	評価年度の設定理由			
	事業実施の翌年度に評価を実施する。			
	交付金事業の定性的な成果及び評価等			
評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	令和〇年度	令和〇年度
	ポンプ及び制御盤 更新台数		活動実績			
			活動見込	台	1	
			達成度			
交付金事業の総事業費等	令和6年度	令和〇年度	令和〇年度	備考		
総事業費	11,550,000					
交付金充当額	7,439,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	7,439,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
簡易水道施設の機器整備		指名競争入札		中信アスナ株式会社（松本市）		11,550,000
交付金事業の担当課室	経済産業課環境水道係					
交付金事業の評価課室	総務課財政係					

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（上田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等措 置）	市道本原傍陽線＜1＞舗 装修繕工事	上田市	2,200,000	2,200,000	5,577,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 (令和6年度)

(上田市)

番号	措置名		交付金事業の名称				
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)		市道本原傍陽線< 1 >舗装修繕工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上田市					
交付金事業実施場所		上田市真田町長、真田町傍陽 横尾地区、曲尾地区					
交付金事業の概要		舗装工 L=142.0m W=8.00~8.05m A=1,125㎡(平均t=3cm)					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>本路線は上田市街地から長野市を結ぶ国県道のバイパスとしての位置づけがされている幹線道路であり、かつ本原地区と傍陽地区を結ぶ生活道路であります。</p> <p>近年大型車の通行量も増加しており建設時から十数年が経過していることから、舗装の損傷が顕著となってきました。そのため、舗装修繕工事を実施することにより地域住民の通勤・通学や日常生活の利便性の向上を図ります。</p> <p>また、本路線はパトロールによる補修のほか通行者からの通報などで、年20~30の補修を行っており、幹線道路のため通行車両が多く安全な作業を行うため、職員複数人で対応しています。該当舗装修繕工事を実施することで、これらの維持補修に係る資材と人件費の削減やライフサイクルコストの短縮が期待されます。</p> <p>【目標】 本路線の補修箇所数減少率(前年比較)10% ※上記減少率： [(今年補修箇所数/前年補修箇所数)-1] ×100</p>					
事業開始年度		令和6年度		事業終了(予定)年度	令和6年度		
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和6年度	
		本路線の補修箇所数の減少率(前年度比較)10%	[(今年補修箇所数/前年補修箇所数)-1] ×100	成果実績	%	10	
				目標値	%	10	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		本路線を区間ごとに毎年継続して実施しているため					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
		本交付金の活用により、全長3592mの内令和5年度は204.5m A=11,610m2の舗装修繕を行い、維持補修などの削減ができました。また、車両の円滑な通行が確保され、利便性の向上を図ることができました。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	施工延長 (m)		活動実績	m	235	205	142
			活動見込	m	235	205	142
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考			
総事業費	6,017,000	5,830,000	5,577,000				
交付金充当額	2,200,000	2,200,000	2,200,000				
うち文部科学省分	0	0	0				
うち経済産業省分	2,200,000	2,200,000	2,200,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
舗装工事		一般競争入札		上田土木工業株式会社 (上田市)		5,577,000	
交付金事業の担当課室	上田市 真田地域建設課						
交付金事業の評価課室	上田市 真田地域建設課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（天龍村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置）	林道大河内向山線＜一般＞改良工事	天龍村	13,000,000	13,000,000	16,500,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（ 令和6年度 ）

（天龍村）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	林道大河内山線<一般>改良工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		天龍村				
交付金事業実施場所	天龍村 大字 神原 字 アカザサ 天龍村 神原 5092-2番地					
交付金事業の概要	改良・舗装 L=268m W=3.0m t =表層4.0cm 上層8.0cm 下層9.0cm A=942.5㎡					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標	<p><主要政策・施策></p> <ul style="list-style-type: none"> 第6次天龍村総合計画（令和3年度～令和12年度） <ul style="list-style-type: none"> 第3部 基本計画 第3章 今ある地域資源を活かした産業振興 <ul style="list-style-type: none"> 2 森林資源の有効活用を図る林業振興 主な取組（3）生産基盤・経営基盤の強化と有効活用 <ul style="list-style-type: none"> ・森林の整備や管理をするうえで林道（作業道、作業路を含む）は重要な生産基盤であるため、現地の状況にあわせ整備を進めます。また木材流通が広域化する中、生産性の高い森林の路網については、搬出される木材の大量運搬等に対応できる改良・整備を推進します。 <p><目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路網整備と改良の促進による、災害に強く安定した道路環境の整備。 					
事業開始年度	令和6年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和7年度
	維持管理費の削減	維持管理費の年平均額を30%削減	成果実績	千円		264
			目標値	%		30
			達成度	%		65
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を行う。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p><成果></p> <p>本事業を実施することにより、利用者が安心安全に走行できる路線となり、地域の活性化に寄与できました。</p> <p><評価></p> <p>本事業により年間2～3回実施していた、路面整備等の維持管理費が削減でき、利用者の安全も確保できました。</p>					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度		
	当該路線において改良・舗装 を行った延長	活動実績	m	185		
		活動見込	m	268		
		達成度		69%		
交付金事業の総事業費等	令和6年度				備考	
総事業費	16,500,000					
交付金充当額	13,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	13,000,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	建設工事の実施	指名競争入札	(有)やまに重機 (天龍村)		16,500,000	
交付金事業の担当課室	地域振興課					
交付金事業の評価課室	地域振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（飯田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置）	市道1-8号飯田下山線<1 >道路舗装修繕工事	飯田市	8,587,000	8,587,000	11,990,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（令和6年度）

（飯田市）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	（公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置）	市道1-8号飯田下山線<1>道路舗装修繕工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯田市	
交付金事業実施場所		飯田市 鼎 名古屋	
交付金事業の概要		<p>舗装修繕工 L=101m 表層工A=721m² 路上路盤再生工A=625m²</p> <p>当該路線は、国道153号線飯田バイパスと市街地を結ぶ重要路線であり、地域の生活道路としても使用されています。交通量が多いことから、道路の損傷が激しく、わだちやひび割れ、ポットホールが多発しており、安全な走行にも支障をきたしているため、電源立地地域対策交付金を活用し、舗装修繕工事を実施しています。</p>	
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策</p> <p>飯田市舗装長寿命化修繕計画（抜粋）（平成28年度～平成37年度）</p> <p>1.1 目的 飯田市における舗装の状態を把握し、データによる優先順位付けを行うことで、計画的な舗装修繕の実施により目標とする管理水準の維持を図る。また、修繕データを継続的に蓄積することで、劣化予測を可能とし、計画的な工事発注や適切な工法選定による予算の平準化を図る。</p> <p>1.4 評価項目（MCI）について 飯田市舗装長寿命化修繕計画策定にあたり、複数の路面性状データを組み合わせた総合指標である「MCI（舗装の維持管理指標）」を用いる。</p> <p>目標値 A路線：平均MCI 4.5以上 全体：平均MCI 3.5以上 ※A路線：飯田市指定緊急輸送路（第3次緊急輸送路）（実施区間が該当）</p>	
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度		
	実施路線の平均MCI4.5以上	平均予測MCI	成果実績	-	8.3			
			目標値	-	4.5以上			
			達成度	%	100%			
	評価年度の設定理由							
	翌年度事業実施前に事業改善を図るため年度内に評価を実施。							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	本交付金の活用により当該路線625m2の舗装修繕を行うことができ、安全に交通できる路線の割合を伸ばすことができました。MCIを用いた舗装状況の把握は修繕すべき箇所を判断する際、大いに役立つが、毎年データを更新していくことでさらに適切な修繕箇所と時期を考慮したサイクルを構築できるようになります。次年度に向けてデータを更新し、より効率的な舗装修繕の実施を図ります。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	舗装修繕実施路線延長		活動実績	m	190	163	101	
			活動見込	m	190	160	100	
			達成度	%	100%	102%	101%	
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考				
総事業費	13,244,000	12,485,000	11,990,000					
交付金充当額	8,613,000	8,593,000	8,587,000					
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	8,613,000	8,593,000	8,587,000					
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
道路舗装修繕工事		一般競争入札		有限会社北原土木（飯田市）		11,990,000		
交付金事業の担当課室	維持管理課							
交付金事業の評価課室	維持管理課							

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（南木曾町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	(公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等措 置)	小型動力ポンプ付軽四輪 駆動積載車購入事業	南木曾町	24,000,000	24,000,000	24,453,00 0

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ. 事業評価個表（ 令和6年度 ）

（南木曾町）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	小型動力ポンプ付軽四輪駆動積載車購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		南木曾町					
交付金事業実施場所		南木曾町読書 ほか2箇所					
交付金事業の概要		小型動力ポンプ付軽四輪駆動積載車の購入（更新）3台 現在使用している小型動力ポンプ付軽四輪駆動積載車は、平成15年から平成16年に導入されたものであり、老朽化が著しく今後の消防活動に支障をきたす恐れがあるため、小型動力ポンプ付軽四輪駆動積載車を3台購入（更新）します。					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第10次総合計画（平成30年度～平成39年度）</p> <p>第1章 もっと思い切り 定住化</p> <p>第1節 快適な社会基盤のあるまちづくり</p> <p>14 消防対策の推進</p> <p>・今後、消防団員の減少が予想される中で、効果的な消防団活動を確保するために機械力の整備充実、消防団拠点施設の整備を進め、災害に即応できる体制の整備強化に努めて「災害に強いまちづくり」を目指します。</p> <p>目標：導入から20年を経過する消防車両の更新</p>					
事業開始年度		令和6年度		事業終了（予定）年度			
事業期間の設定理由		令和6年度					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和6年度	
		消防団車両における使用年数20年未満の車両の割合 85.0%	消防団車両における使用年数20年未満の車両数(17台)÷全車両数(20台)	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		次年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施年度末に評価を実施。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和6年度	
	消防車両の更新		活動実績	台	2	1	3
			活動見込	台	2	1	3
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和6年度	備考			
総事業費	21,934,000	6,215,000	24,453,000				
交付金充当額	21,000,000	5,800,000	24,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	21,000,000	5,800,000	24,000,000				
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額			
	小型動力ポンプ付軽四輪駆動積載車購入	指名競争入札	CSK総合防災 株式会社	24,453,000			
交付金事業の担当課室							
交付金事業の評価課室							

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（大桑村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
3	（公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置）	大桑村スポーツ公園整備事業 五期事業 令和6年度 大桑村スポーツ公園整備工事	大桑村	22,344,000	22,344,000	24,596,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

（大桑村）

番号	措置名	交付金事業の名称		
3	（公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置）	大桑村スポーツ公園整備事業	五期事業	令和6年度大桑村スポーツ公園整備工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大桑村		
交付金事業実施場所		大桑村大字殿		
交付金事業の概要		張芝工A=628.2㎡ 解体工一式 遊具設置工一式 当村では、第6次大桑村総合計画に基づき、社会教育設備の整備充実を図るため、電源立地地域対策交付金を活用し、大桑村スポーツ公園の整備を進めています。		
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		主要政策・施策：第6次大桑村総合計画 前期基本計画（令和6年度～令和10年度） 基本目標5 一人ひとりが学びつづけられるむらづくり 3. 文化、スポーツ・芸術 （1）社会教育施設の整備充実 一昨年度実施した事業では、子ども向けの大型遊具を設置し、多くの子どもたちが集まる施設となりましたが、一箇所の遊具に集中するため、事故が起こる危険性があります。 このため、現状利用されていない敷地へ新たな遊具を設置し、遊具への集中が分散することで、遊具に起因する事故を未然に防ぎ、子どもも保護者も安心・安全に遊べる施設を整備・充実させることができます。 目 標：同施設内の子ども向け遊具に起因する重大事故件数0件の継続		
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度	令和6年度
事業期間の設定理由				

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度		
	同施設内の子ども向け遊具に起因する重大事故件数0件の継続	同施設内の子ども向け遊具に起因する重大事故件数	成果実績	件		0		
			目標値	件		0		
			達成度	%		100		
	評価年度の設定理由							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	子ども向け遊具が増えたことで遊び場が分散され、定員以上の人数が集中することによる事故発生のリスクを抑制することができた。 今後も整備を継続し、子どもや保護者の安心・安全を確保しながら施設の充実に努めます。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和6年度	令和〇年度	令和〇年度	
	公園内の芝張り		活動実績	m ²	628.2			
			活動見込	m ²	588			
			達成度	%	106.8			
交付金事業の総事業費等	令和6年度	令和〇年度	令和〇年度	備考				
総事業費	24,596,000							
交付金充当額	22,344,000							
うち文部科学省分								
うち経済産業省分	22,344,000							
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
スポーツ公園整備工事		指名競争入札		(株) 半坂土木		24,596,000		
交付金事業の担当課室	教育委員会生涯学習係							
交付金事業の評価課室	教育委員会生涯学習係							

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（王滝村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等措 置）	王滝村村道舗装修繕に係 る基金造成事業	王滝村	12,000,000	12,000,000	12,000,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

（王滝村）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	王滝村村道舗装修繕に係る基金造成事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		王滝村
交付金事業実施場所		木曾郡王滝村
交付金事業の概要		<p>王滝村は、平成28年度に公共施設等総合管理計画を策定し、施設の劣化状況等に基づき長期的な視点で計画的に維持管理、修繕、更新等を行う方針をまとめました。この計画に基づき、村内公共用施設の整備や維持補修費用に充てるため、本交付金を活用し、令和6年度以降着手事業に係る基金造成を行います。</p> <p>舗装修繕65m(令和6年度)</p>
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>王滝村は、平成28年度に公共施設等総合管理計画を策定し、施設の劣化状況等に基づき長期的な視点で計画的に維持管理、修繕、更新等を行う方針をまとめました。この計画に基づき、村内公共用施設の整備や維持補修費用に充てるため、本交付金を活用し、令和5年度以降着手事業に係る基金造成を行います。</p> <p>交付金事業に関する主要政策・施策： 第5次王滝村総合計画（令和3年度～令和7年度） 基本施策 暮らしを支える基盤 1 道路の整備</p> <p>近年、本村では、新型コロナウイルス感染拡大と、それに伴う外出自粛・移動規制の影響を受け、訪れる観光客や車の数は著しい減少傾向にあります。一方で厳しい自然環境下に置かれている村内の道路は経年劣化等により、継続的・計画的な整備が喫緊の課題となっています。しかしながら急峻な地形要因と多額の事業費を要するために整備が進まないのが現状です。</p> <p>村内の生活道路である村道は、年々限られた財源の中で舗装修繕や落石危険箇所の整備を実施していますが、なおも多く未着工部分が存在しており早期の改良が望まれています。更に、道路の定期点検が義務化され、維持管理に莫大な費用がかかることから道路施設の整備はより遅滞する状況にあります。</p> <p>今後都市との交流拡大、観光客の入り込み増加、地域経済の活性化や村民の生活をする上で道路整備は過疎地域にとって必要不可欠であり、道路の定期的な安全点検・維持管理が必要となります。</p> <p>基本目標 快適で住みよい村づくり</p>

事業開始年度	令和4年度	事業終了（予定）年度	令和8年度			
事業期間の設定理由	基金造成事業の最終年度まで					
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和8年度	
	公共用施設における安定的な住民サービスの提供	舗装修繕延長	成果実績			
			目標値	m	300	
			達成度			
	評価年度の設定理由					
	基金処分事業が完了する令和8年度に評価を実施するため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	基金造成額	活動実績	円	9,700,000	12,000,000	12,000,000
		活動見込	円	9,700,000	12,000,000	12,000,000
		達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考		
総事業費	9,700,000	12,000,000	12,000,000			
交付金充当額	9,700,000	12,000,000	12,000,000			
うち文部科学省分	0	0	0			
うち経済産業省分	9,700,000	12,000,000	12,000,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	基金への積立	積立		12,000,000		
交付金事業の担当課室	総務課財政係					
交付金事業の評価課室	総務課財政係					

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（長野市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等措 置）	豊野439号線<一般> 舗装事業	長野市	19,000,000	19,000,000	19,173,00 0

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 (令和6年度)

(長野市)

番号	措置名		交付金事業の名称				
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)		豊野439号線<一般>舗装事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長野市					
交付金事業実施場所		長野市豊野町					
交付金事業の概要		<p>本路線は、主要地方道長野荒瀬原線と国道18号を結び、隣接する中野市や飯綱町へもアクセスする主要な市道ですが、舗装の破損等が多数見受けられ、路面の平坦性が著しく損なわれており、社会資本としての機能低下が顕著な状況となっています。そのため、本交付金を活用し、アスファルト舗装工事を実施することで、市民の安全な交通を確保するものです。</p> <p>・アスファルト舗装工事 施工延長=360m、幅員=7.3m(平均)、施工面積=2,000m²、t=6cm</p>					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第五次長野市総合計画前期基本計画(平成29年度～平成38年度)</p> <p>【都市整備分野】快適に暮らし活動できるコンパクトなまち「ながの」</p> <p>【政策】いきいきと暮らせる魅力あるまちづくりの推進</p> <p>施策2：暮らしを支える生活機能の維持</p> <p>目指す状態：市民の暮らしを支える都市基盤や日常生活に必要な機能が維持されている。</p> <p>主な取り組み：都市基盤を支える生活道路などを適切に維持・管理します</p> <p>【目標】老朽化した市道の補修率 29%(令和5年度)→44%(令和6年度)</p> <p>当該市道補修実績/舗装工事計画距離(2,365m)×100</p>					
事業開始年度		令和4年度		事業終了(予定)年度	令和12年度		
事業期間の設定理由		完成まで9年を要するため					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和6年度	
		当該市道補修実績/舗装工事計画距離(2,365m)×100	当該市道補修実績/舗装工事計画距離(2,365m)	成果実績	%		44
				目標値	%		44
				達成度	%		100
		評価年度の設定理由					
		舗装の損傷状況は常に変化しているため、舗装工事計画距離を毎年度見直す必要があることから、年度ごとに評価を実施します。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本交付金を活用して舗装を修繕したことにより、当該市道の補修実績[改善延長/改善必要延長]が15%向上し、市民の交通の安全確保が実現されました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	当該市道の舗装修繕距離		活動実績	m	500	188	360
			活動見込	m	500	188	360
			達成度	m	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考			
総事業費	23,474,000	11,792,000	19,173,000				
交付金充当額	21,560,000	11,680,000	19,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	21,560,000	11,680,000	19,000,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
市道の舗装修繕工事		事後審査型一般競争入札		ワールド開発工業株式会社（長野市）		19,173,000	
交付金事業の担当課室	建設部維持課						
交付金事業の評価課室	建設部維持課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（長野市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	(公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等措 置)	大町東北中学線<一般> 舗装事業	長野市	11,356,000	11,356,000	12,716,00 0

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

（長野市）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	(公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置)	大町東北中学線<一般>舗装事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長野市					
交付金事業実施場所		長野市大字大町					
交付金事業の概要		<p>本路線は、国道18号線と県道三才大豆島中御所線を結び都市計画道路にアクセスする主要な市道です。通勤時間帯は通過車両が多く、物資運搬路としても重要な路線ですが、舗装版の破損等が多数見受けられ、路面の平坦性が著しく損なわれており、社会資本としての機能低下が顕著な状況となっています。そのため、本交付金を活用し、路盤再生路盤工で地盤支持力を確保した上で、アスファルト舗装を実施し、円滑かつ安全な交通を確保するものです。</p> <p>・アスファルト舗装工 施工延長=97m、幅員=8.2m（平均）、施工面積=654m²、t=50mm</p>					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第五次長野市総合計画前期基本計画（平成29年度～平成38年度）</p> <p>【都市整備分野】快適に暮らし活動できるコンパクトなまち「ながの」</p> <p>【政策】いきいきと暮らせる魅力あるまちづくりの推進</p> <p>施策2：暮らしを支える生活機能の維持</p> <p>目指す状態：市民の暮らしを支える都市基盤や日常生活必要な機能が維持されている。</p> <p>主な取り組み：都市基盤を支える生活道路などを適切に維持・管理します</p> <p>【目標】老朽化した市道の補修率 62%（令和5年度）→74%（令和6年度）</p> <p>当該市道補修実績/舗装工事計画距離（800m）×100</p>					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度	令和9年度		
事業期間の設定理由		完成まで6年を要するため					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和6年度	
		当該市道補修実績/舗装工事計画距離（800m）×100	当該市道補修実績/舗装工事計画距離（800m）	成果実績	%	74	
				目標値	%	74	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		舗装の損傷状況は常に変化しているため、舗装工事計画距離を毎年度見直す必要があることから、年度ごとに評価を実施します。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本交付金を活用して舗装を修繕したことにより、当該市道の補修実績 [改善延長/改善必要延長]が15%向上し、市民の交通の安全確保が実現されました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	当該市道の舗装修繕距離		活動実績	m	186	307	97
			活動見込	m	186	307	97
			達成度	m	100	100	100
交付金事業の総事業費等		令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考		
総事業費	8,998,000	21,054,000	12,716,000				
交付金充当額	8,899,000	18,752,000	11,356,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	8,899,000	18,752,000	11,356,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
市道の舗装修繕工事		事後審査型一般競争入札		株式会社アスペック（長野市）		12,716,000	
交付金事業の担当課室	建設部維持課						
交付金事業の評価課室	建設部維持課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（上田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置）	石井堰地区農業用排水路整備事業	上田市	2,200,000	2,200,000	2,453,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（ 令和6年度 ）

（上田市）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	（公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置）	石井堰地区農業用排水路整備事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		上田市					
交付金事業実施場所		上田市塩川					
交付金事業の概要		水路工 L=16.5m					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 上田市塩川に位置する石井堰地区は、千曲川左岸側に位置し昭和40年代に整備された農業用排水路は古くから地元住民に親しまれている重要な幹線水路であるが、建設から50年以上経過し老朽化が著しく劣化ひび割れ、継目の破損が発生している。 当該する農業用排水路は地元受益者による草刈り、土砂上げ等適正に管理がされているが、劣化部分からの出水により維持管理、農作業に支障をきたしている。 今回の申請箇所の農業用排水路の整備を実施することにより適切な維持管理、農作業が行えるよう改善し、安定的に農業用水を供給することにより、営農効率を高め大きな地域振興効果を期待するものである。</p> <p>目標 農業用排水路の改修率17% ※上記安定率：（今年度改修延長16.7m/改修が必要な区間延長97.5m）×100</p>					
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度	令和6年度			
事業期間の設定理由		—					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和6年度	
		農業用排水路の改修率17%	（今年度改修延長16.7m/改修が必要な区間延長97.5m）×100	成果実績	%	17	
				目標値	%	17	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		単年度毎に工事区間を設定し毎年度継続して実施しているため。					
		交付金事業の定性的な成果及び評価等					
本交付金の活用により、全体延長97.5mのうち令和6年度は施工延長16.5mの水路改修工事を行い、対象流域の安定的な農業用水の供給を図ることができた。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	施工延長(m)		活動実績	m	20.5	15.5	16.5
			活動見込	m	22	16	16.7
			達成度	%	93	97	99
交付金事業の総事業費等		令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考		
総事業費		2,343,000	2,794,000	2,453,000			
交付金充当額		2,200,000	2,200,000	2,200,000			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		2,200,000	2,200,000	2,200,000			
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
水路改修		一般競争入札		有限会社 ミツナガ建設(上田市)		2,453,000	
交付金事業の担当課室	上田市 産業振興部 丸子地域農地整備事務所						
交付金事業の評価課室	上田市 産業振興部 丸子地域農地整備事務所						

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（木曾町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（公共用施設に係 る整備、維持補修 又は維持運営等措 置）	地域特産品加工施設改修 事業	木曾町	15,000,000	15,000,000	20,900,00 0

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和6年度）

（木曾町）

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	（公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置）	地域特産品加工施設改修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		木曾町				
交付金事業実施場所		木曾町三岳				
交付金事業の概要		地域特産品加工施設改修工 改修面積A=108.0㎡ 木曾町では第2次総合計画に定めた特色を活かした快適な拠点づくりに基づき、三岳地区拠点の機能強化に向けて、電源立地地域対策交付金を活用し、地場産品加工所みたけグルメ工房の排水施設の改修及び惣菜加工室を拡張する改築工事を行います。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】 第2次総合計画後期基本計画（令和5年度～令和9年度） 基本目標1 みんなで進めるまちづくり 施策分野5 特色を活かした快適な拠点づくり （4）三岳地区拠点の機能強化</p> <p>木曾町三岳地区にあるみたけグルメ工房は地域の特産品等の開発研究や加工品の生産に取り組むことで、農産物の消費拡大に貢献し、地域活性化の拠点施設となっています。この施設について、特産品の開発研究や加工品の生産を行っている指定管理者より惣菜加工室等が狭いこと、排水設備に不備があり詰まりが発生し加工作業に影響があること等について改善の要望が出ていましたので改修工事を行い、施設機能を強化しさらなる活用により地域活性化につなげます。</p> <p>【目標】 工房の売上3%増（令和5年3月期決算との対比）</p>				
事業開始年度		令和6年度		事業終了（予定）年度 令和6年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和7年度	
		工房の売上3%増（令和5年3月期決算との対比）	令和5年3月期売上高43,664千円×1.03	成果実績	円	令和7年3月期売上高38,929千円
				目標値	円	令和7年3月期売上高44,973千円
				達成度	%	86%
		評価年度の設定理由				
		事業実施の翌年度に評価を実施				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
改修工事実施期間（令和6年8月～令和7年1月）の休業が影響し、目標値の達成に届かなかった。しかしながら、改修後は作業効率が大幅に向上し、これまで対応出来なかった規模（100食程度）の惣菜注文も受注可能になるなど、事業の効果は確実に出ています。今後令和8年3月期で通年通して比較すると目標は達成される見通し。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度		
	改修工事による拡張面積		活動実績	m ²	108.0	
			活動見込	m ²	144.5	
			達成度	%	74.7%	
交付金事業の総事業費等	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備考		
総事業費	20,900,000			単年度事業		
交付金充当額	15,000,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	15,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
地域特産品加工施設改修		競争入札		神稲建設株式会社木曾支店（木曾町）		20,900,000
交付金事業の担当課室	三岳支所					
交付金事業の評価課室	三岳支所					

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（下條村）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（地域活性化措置）	保育所通園バス購入事業	下條村	4,404,000	4,404,000	4,416,720

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（ 令和6年度 ）

（下條村）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	(地域活性化措置)	保育所通園バス購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		下條村					
交付金事業実施場所		下條村陽阜 ほか1箇所					
交付金事業の概要		現在保育所で運行している通園用マイクロバスについて、購入から約14年がたち故障や修理が相次いでいること、乗車児童数が減少しています。そこで、安全な送迎バスの運行、					
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第6次下條村総合計画（令和2年度～令和11年度）</p> <p>第5章 伝統と共にいつまでも健やかでいられるむらづくり</p> <p>第4節 児童福祉・子育て支援の充実</p> <p>子育て支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別保育等、多様化する保育ニーズに対応した保育の充実や施設等、保育環境の改善に努めます。 <p>目標 保護者の送迎ニーズに応じた細やかな対応を行い送迎の利便性を向上させる 保護者からの乗降場所の要望100%対応</p>					
事業開始年度		令和6年度	事業終了（予定）年度		令和11年度		
事業期間の設定理由		毎年度評価が必要な事業かつ令和11年度は村の総合計画の終期のため。					
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和6年度	
		乗降場所の要望100%対応	対応件数÷乗降場所要望件数*100	成果実績	%	100	
				目標値	%	100	
				達成度	%	100	
		評価年度の設定理由					
		運行開始年度の年度末					
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
本交付金の活用により乗車児童数に合った通園マイクロバスを購入することができました。新しいバスの購入により保護者の送迎ニーズに応じた細やかな対応を行えている。今後もニーズに合わせた送迎ができるよう運行して参ります。							

		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
		活動指標	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
交付金事業の活動指標 及び活動実績	送迎車両の運行回数	活動実績	回	221		
	運行開始～年度末までの開所 日数105日*2回(往復)	活動見込	回	210	450	450
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和6年度				備考	
総事業費	4,416,720					
交付金充当額	4,404,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	4,404,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
車両の購入		指名競争入札		金田モータース(下條村)		4,416,720
交付金事業の担当課室	総務課					
交付金事業の評価課室	教育委員会					

別紙

I. 事業評価総括表（令和6年度）

（飯田市）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	（地域活性化措置）	上村簡易宿泊施設高原 ロッジ下栗 洗面所他改 修事業	飯田市	8,303,000	8,303,000	9,900,000

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表 (令和6年度)

(飯田市)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	(地域活性化措置)	上村簡易宿泊施設高原ロッジ下栗 洗面所他改修事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		飯田市				
交付金事業実施場所		飯田市上村				
交付金事業の概要		上村簡易宿泊施設高原ロッジ下栗の2階男女洗面所改修及び2階男女トイレ手洗い改修 一式 飯田市は、いいだ未来デザイン2028戦略計画に基づき、経済効果を生む観光産業の推進に向け、観光客の安全安心の確保、また満足度や利便性の向上に対応するため観光施設の環境整備に努めています。				
交付金事業に関する市町村の主要政策・施策とその目標		<p>【主要政策・施策】 いいだ未来デザイン2028 (飯田市総合計画) 平成29 (2017年) ~令和10年度 (2028年) いいだ未来デザイン2028戦略計画【2021 (令和3) 年度】 基本目標1 稼ぎ、安心して働ける「魅力ある産業」をつくる 戦略⑥ 経済効果を生む観光産業の推進 (3)下栗の里、しらびそ高原、道の駅遠山郷を拠点として、南アルプスの「エコ登山」など新たな魅力づくりによる誘客を進め、来訪者の消費を促し、観光産業への従事者を増やすなど、観光を切り口とした地域振興を進めます。</p> <p>【目標】 ・遠山郷の観光入込客数 令和6年度に113,000人 令和4年度 実績 52,200人、令和5年度 実績 70,700人、令和6年度 目標 113,000人 ・上村簡易宿泊施設高原ロッジ下栗の宿泊者数 令和4年度 実績 467人、令和5年度 実績 454人、令和6年度 目標 700人</p>				
事業開始年度		令和 (平成) 6年度	事業終了 (予定) 年度		令和6年度	
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標	単位	評価年度	
		700	上村簡易宿泊施設高原ロッジ下栗の宿泊者数 (R7)	成果実績	人	
				目標値	人	700
				達成度	%	
		評価年度の設定理由				
		事業完了が年度末のため、いいだ未来デザイン2028戦略計画【2025 (令和7) 年度】の評価時期に合わせ実施				
		交付金事業の定性的な成果及び評価等				
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和6年度	
	改修を行う対象施設	活動実績	一式	1	
		活動見込	一式	1	
		達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和6年度			備考	
総事業費	9,900,000				
交付金充当額	8,303,000				
うち文部科学省分					
うち経済産業省分	8,303,000				
交付金事業の契約の概要					
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
	上村簡易宿泊施設高原ロッジ下栗の 洗面所他改修	一般競争入札	株式会社トライネット（飯田市）	9,900,000	
交付金事業の担当課室	飯田市産業経済部遠山郷観光振興室				
交付金事業の評価課室	飯田市産業経済部遠山郷観光振興室				